

合気道

守央書



Vol. 29

令和6年 新年あけましておめでとうございます。

全日本合気道連盟広報 JAPAN AIKIDO FEDERATION (JAF)

- ◆ 発行日：令和6年1月14日(日)
- ◆ 発行：全日本合気道連盟
〒162-0056
東京都新宿区若松町17番18号
(公財)合気会内
TEL 03-6457-3315
- ◆ 発行人：尾崎 响
- ◆ 編集責任者：林 典夫



2P (公財)合気会 令和6年度

年間スケジュール

全日本合気道連盟 令和6年度

年間スケジュール

理事長 新年の御挨拶

3P 連盟各団体 今年の抱負

7P 第20回 全日本合気道連盟特別講習会

8P コンバットゲームズ2023

9P 第11回 全国合気道指導者研修会

10P 愛知県連盟 地域社会指導者研修会

10P 連盟役員 年男・年女 今年の抱負

(公財) 合気会 令和6年度 年間スケジュール

期 日	行 事 内 容	場 所
1月13日(土)	全国道場・団体連絡会議 全日本連盟(JAF)理事会	合気道本部道場
1月13日(土)	新年賀詞交換会	京王プラザホテル※予定
1月14日(日)	本部道場鏡開き式	合気道本部道場
4月26日(金)	開祖、吉祥丸二代道主を偲ぶ会	合気道本部道場
4月29日(月)	合気神社例大祭	合気神社
5月25日(土)	第61回全日本合気道演武大会	日本武道館
7月21日(日)	令和6年度全日本少年少女合気道錬成大会	日本武道館
8月2日(金)	第21回全国高等学校合気道演武大会	東京武道館
9月29日(日)~10月6日(日)	国際合気道大会	国立オリンピック記念青少年総合センター
11月30日(土)	第63回全国学生合気道演武大会	日本武道館
11月予定	第12回全国合気道指導者研修会	日本武道館研修センター

全日本合気道連盟(JAF) 令和6年度 年間スケジュール

期 日	行 事 内 容	場 所
1月13日(土)	全国道場・団体連絡会議	合気道本部道場
1月13日(土)	全日本合気道連盟理事会	合気道本部道場 4階会議室
1月14日(日)	機関誌 第29号発行	
1月14日(日)	本部道場鏡開き式	合気道本部道場
2月10日(土)~11日(日)	愛媛県合気道連盟創立20周年記念大会	愛媛県武道館
4月13日(日)	岩手県合気道連盟創立50周年記念祝賀会	盛岡グランドホテル
5月24日(金)	常任理事会、理事会、評議員会	日本教育会館
5月25日(土)	第61回全日本合気道演武大会	日本武道館
8月19日(月)	機関誌 第30号発行	
9月30日(月)~10月6日(日)	第14回国際合気道大会	国立オリンピック記念青少年総合センター
10月20日(日)予定	高知県合気道連盟創立45周年記念大会	高知県立武道館
11月10日(日)	千葉県合気道連盟創立40周年記念大会	千葉県総合スポーツセンター武道場
11月17日(日)	三重県合気道連盟創立15周年記念大会	津市産業スポーツセンター武道場

新年の御挨拶



全日本合気道連盟
理事長 尾崎 响しやう

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては新しい年を御家族の皆様と一緒に、お健やかに迎える事とお慶び申し上げます。お蔭様をもちまして全日本合気道連盟も、大過なく新年を迎える事が出来ました。これもひとえに合気道道主・植芝守央先生はじめ(公財)合気会の役員の皆様、師範の皆様のご指導があったからであります。心から厚く御礼申し上げます。また、都道府県合気道連盟の皆様には日頃より連盟の活動にご協力いただき、心から感謝申し上げます。

今年も全日本合気道連盟は組織の充実と強化に取り組んでまいります。同時に各地域連盟と連携して演武会、講習会、地域社会指導者研修会を積極的に応援して参りたいと考えております。

コロナが落ち着きを取り戻した本年は、各地で周年行事が開催される予定です。また、本年九月三十日(月)~十月六日(日)まで東京・代々木の国立オリンピック

ク記念青少年総合センターで国際合気道大会が開催されます。第十四回となるこの大会は、四年に一度の大会だけに大きな期待が寄せられています。

そして、令和七年度には全日本合気道連盟が記念すべき創立五十周年を迎えます。記念誌の発行を始め特別講習会の開催等、取りかからなければならぬ案件が山積しています。また、三年に一度行われる役員改選の年にあたります。本年、秋から各連盟の代議員を選んいただき、続いて代議員から評議員を選出させていただきます。そして評議員の中から理事をお決めいただきます。同時に、加盟団体名簿の作成にも着手しなければなりません。

年頭にあたりまして(公財)合気会の益々の発展と、各連盟の皆様の御活躍を心からご祈念申し上げますと共に、本年も変わらぬご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



山形県合気道連盟 会長 土田 稔

新年あけましておめでとうございます。今年も合気道の普及発展に努めてまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。



秋田県合気道連盟 会長 松田 健一

長引くコロナ禍で控えていた諸行事は感染予防対策を取りながらも順次開催されるようになりました。県連盟傘下の各道場では開祖の残された合気道の理念をよく理解して、ホームページなどを通じて日々活動状況の情報発信を行い合気道の会員の増加、普及発展に努めてまいります。



宮城県合気道連盟 会長 白川 勝敏

昨年は本部道場長をお迎えし、「当連盟創立60周年記念演武大会」併せて「全日本合気道連盟特別講習会」「全東北合気道講習会」を約三百名の方にお集まりいただき盛大に開催することができました。今後とも「全日本・東北各連盟」と連携を更に深めて、合気道の普及発展に全力を尽くしてまいります。



岩手県合気道連盟 会長 日高 浩

本年は、当連盟創立50周年を迎えます。創立の理念を再確認した上で、春には記念祝賀会や国際交流セミナー、秋には記念演武大会等を構想中です。この記念行事を契機に合気道の普及振興に更に尽力いたします。よろしくお願ひいたします。



青森県合気道連盟 会長 米谷 恵司

田邊前会長の後任として会長に推挙されて九ヶ月が経過いたしました。これまで事務局長、理事長を歴任して青森県合気道連盟に関わって参りましたが、今後は会長として更なる合気道の発展に尽力して参る所存でございますので、皆様方のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



北海道合気道連盟 理事長 佐藤 圭史

一昨年前に発足した本連盟新執行部ですが、昨年は癸卯として、まさにスタートジャンプのような年とすることができました。今年も甲辰です。龍が現れ目出度いことが起こる、成功という芽が成長し姿を整えるといわれています。そのような記念すべき年となるように、連盟加盟団体一同協力して参ります。



千葉県合気道連盟 会長 高橋 嗣慶

昨年度はコロナの感染も落ち着いてきた中、計画通り行事を遂行致しました。本年は県連設立四十周年の記念行事を最大のイベントとして計画しております。県連を上げて盛況裡なることを望み、本年の活動に向けて連盟の活況及び道の普及発展に努めて参ります。



埼玉県合気道連盟 理事長 吉田 忠明

埼玉県合気道連盟が創立してから四十年を過ぎました。十数団体からなる連盟が、現在、約五十団体となりました。一方、三年間のコロナの影響で、各道場では道場生が減少しています。今年も、外部に「合気道のすばらしさ」を積極的に発信し、埼玉県の合気道人口を増やし、盛り上げていきます。



群馬県合気道連盟 会長 湯浅 康平

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行により、県武道振興会主催の武道フェスティバルへの参加、春秋の連盟講習会の開催と以前の状態に戻りつつあります。今年には加盟団体との交流を活発化し、組織の活性化を図って行きたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



栃木県合気道連盟 会長 阿部 寿一

栃木県合気道連盟では、令和六年度に県連合気道講習会、栃木県地域社会合気道指導者研修会の開催を予定しております。また連盟上げ当時から、栃木県の合気道に貢献された方々から、世代交代が始まっております。県連道場との連絡を密に、各道場の交流を図っていきたく考えております。



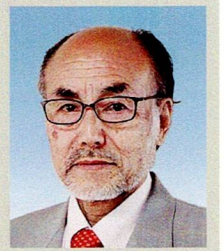
茨城県合気道連盟 理事長 飯島 悦男

世界では、平和が脅かされています。今こそ合気道の和の精神が必要な時です。昨年十月には、茨城県演武大会が盛会裏に開催され連盟の士気も高まりました。今年も合気道の普及発展と加盟団体の親睦を深めて参りたいと思っております。



福島県合気道連盟 会長 清野 和浩

来年も本県では連盟加盟団体が一体となつて、合気道の普及と発展に努めて参ります。いずれの団体においても、相手を尊重し、共に高め合う稽古を心がけ、道友の輪がいつそう広がっていくと思っております。楽しく充実した稽古を重ねることで、道友それぞれが成長を実感できる一年になれば幸いです。



東京都合気道連盟 理事長 藤城 清次郎
 永き冬の時代を経て、漸く新型コロナウイルス感染症の呪縛から解放されました。通常に戻り昨年は、ほぼコロナ禍前の約千名規模で「東京都合気道演武大会」を開催することが出来ました。精一杯活動が出来た喜びに感謝すると共に、役員、会員の交流を深め「輪・和」を更に強固なものにしたいと思います。



神奈川県合気道連盟 理事長 今崎 正敏
 謹んで新年のご祝辞を申し上げます。昨年度はコロナ禍以降初めて制限なしでの演武会を開催することが出来ました。本年も引き続き演武会や講習会を通じて神奈川県内の合気道普及発展に務めてまいります。本年も宜しくお願い致します。



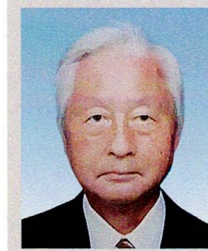
山梨県合気道連盟 理事長 若尾 重廣
 コロナウイルス感染症で様々な活動が休止されましたが、今年山梨県連盟の合同講習会を四年ぶりで開催の運びとなりました。これを機会に再び、県内での合気道の普及と地域貢献に努めて行きたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。



長野県合気道連盟 会長 萩原 清
 合気会本部師範による講習会開催し技術向上を図るとともに、県内各地で合気道教室開催し、より多くの方に合気道を体験して頂き、合気道の普及を図りたいと思っております。



新潟県合気道連盟 会長 福島 實
 会員の高齢化や次世代指導者の不足、新規者への効果的かつ効率的な指導方法が未確立等の様々な課題が存在します。それらの改善に向けて効果を上げている事例の情報共有や対策の協議・実行、合気会主催指導者候補講習会への若手派遣と事後の伝達講習の実施に取り組んでまいります。



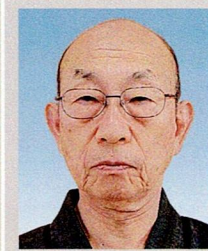
富山県合気道連盟 理事長 島 恵司
 富山県地域社会合気道指導者研修会を積極的に活用して、県内外の諸団体の「交流と親睦」および本部道場指導部指導者による「普遍的技能の習得」を推し進め、参加される団体が各々一つ先の目標に向かって確実に事が達成できる様な環境作りに努力します。



石川県合気道連盟 理事長 寺井 和弘
 本年は、連盟加盟団体すべての合意のもとで、従来の組織活動等を根本的に見直し、新たな体制の下で発展をめざしたいと考えております。



福井県合気道連盟 理事長 野村 直美
 本部師範をお招きしての講習会をはじめ、連盟会員の稽古の刺激、やる気につながるような企画をやつていきたい。



岐阜県合気道連盟 理事長 林 恵司
 講習会などを通して県連加盟団体間の交流と会員の技量向上を図つてまいります。また、岐阜県スポーツ協会の支援を得ながら合気道の振興に努めてまいります。



静岡県合気道連盟 理事長 石原 克博
 令和六年は、講習会などの行事を充実させることにより、静岡県の合気道の裾野を広げていきたい。さらに、各道場の活性化を図ることにより、合気道の理念を確実に次の世代に伝えていけるような雰囲気作りをしていきたいと考えています。



愛知県合気道連盟 会長 澤田 俊晴
 令和六年は甲辰。成功という芽が成長し、姿を整えていく年。長く続いたパンデミックも収束し、平常に戻りつつある中、コツコツ努力を積み重ねることができれば、きっと大きな成果が期待できるでしょう。今年も、世界人類和合を願うこの素晴らしい武道を一人でも多くの方々に広げていきたいと思っております。



三重県合気道連盟 会長 畷原 正典
 今年、設立十五周年を迎えます。関係各位のご支援・ご指導の賜であり感謝いたしております。設立当初より各加盟団体との交流を積極的に行い心技の向上を重ねてまいりました。今年も更なる会員相互の結束を深め各種活動に積極的に関わり地域における合気道の普及・振興に努めてまいります。



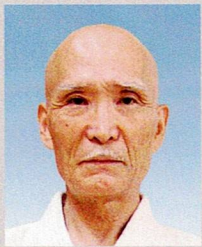
和歌山県合気道連盟 理事長 冷水 照夫

新年のご挨拶を申し上げます。
世界中でいろいろな災い、争いが起こっています。利己主義では無く利他主義、合気道の和合の精神で、世界中から争いが無くなる事を願い、生涯現役で稽古に励み、合気道の普及と発展に精進して参ります。



奈良県合気道連盟 会長 窪田 育弘

昨年はコロナ禍を経てやっとの思いの講習会を三月と十月に二回行い、久々にとても充実した時間を共有する事が出来ました。
令和六年度も各団体の親睦交流を深め、今まで以上地域に根付いた合気道の講習会ができる様取り組んでいきたいと思っております。
本年もよろしくお願ひします。



合気道兵庫県連盟 会長 山田 芳明

本年は加盟団体の交流と親睦をより一層深めるとともに、未加盟団体にも加盟を勧めて和を拡げながら、合気道の普及に努めたいと思ひます。



大阪府合気道連盟 会長 嶋本 勝行

コロナ以前の日常を取り戻しつつある中、例年開催の講習会や演武会など、質・量ともにさらに充実した一年となります様、加盟団体の交流と協力を促進して参ります。また、次世代の指導者層を中心とした人材育成にも注力し、連盟の活性化にも努めてまいります。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。



京都府合気道連盟 理事長 越智 泰造

昨年十一月の京都府合気道連盟講習会には京都府下から、また九月の第一回IAF国際青年合気道大会には海外を含め全国各地から多数ご参加頂き、大盛況でした。これからも将来を担う若い世代の合気道家の為の環境づくりを心掛けて、京都の合気道を盛り上げていきたいです。今年もよろしくお願ひします。



滋賀県合気道連盟 理事長 清水 正男

昨年は連盟総会の後、久しぶりに懇親会を行いました。酒を酌み交わしながらの話題は尽きません。以前にも増して親しくなれました。合気道を通して友が増えることの素晴らしさを再認識した次第です。連盟を通して、県外との交流を積極的に行ってまいりたいと考えています。



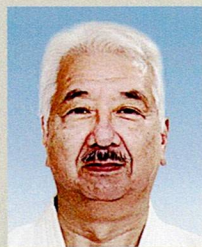
徳島県合気道連盟 理事長 工藤 泰助

道統に繋がり、会員一同、心一つに互いに切磋琢磨、自己啓発に努め、人づくり国づくりをモットーに地域社会に貢献することを旨とする。



山口県合気道連盟 会長 中村 克也

コロナ禍で行事縮小など各道場とも稽古続行には苦労しましたが、道場間の情報交換など工夫協力しながら、ようやく各種行事も再開できる機運が見えてきました。四年間の遅れを取り戻すように頑張る所存です。



広島県合気道連盟 理事長 渡邊 祐司

全国の団体の皆様へ新年のご挨拶を申し上げます。
辰年を迎え「一竜一猪」の言葉に胸に一年邁進し、令和七年度の広島県合気道連盟四十周年に向け加盟団体皆で力を合わせ、合気道の普及と親睦を図り一層の努力をして参ります。



岡山県合気道連盟 会長 石井 勇一

全国のご道友諸兄に対し、新年のご挨拶を申し上げますとともに、会員相互の日頃の活動協力に感謝申し上げます。
本年も、壬生川堯一師範のご指導の下、礼節を第一に、岡山県下における道統を守り、責任ある連盟活動に努めて参ります。



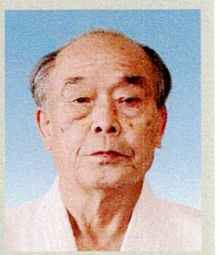
島根県合気道連盟 会長 田村 典行

島根県における合気道の発展と普及を推進し、加盟団体及びその会員相互の融和と親睦を図ります。



鳥取県合気道連盟 理事長 濱路 政庸

文字通り「息苦しかった」制限が解かれ、稽古にもさまざまな交流にも解き放たれた気分を取り組めるようになりました。
今年度はさらに研鑽を進め交流の輪を広げ、県下合気道愛好家の交歓と親愛を深めつつ、合気道の一層の普及に努めます。



香川県合気道連盟 会長 山本 熙之

香川合気道連盟は平成二十三年に設立され、本年度で十三年目を迎えることになりました。団体数は五団体と少ないですが、年三回程度の演武大会や講習会を実施し、交流を深めております。本年も様々な活動を通して、香川県の合気道の普及と発展を図り、県内団体の交流を一層進めていきたいと思っております。



愛媛県合気道連盟 会長 松田 正司

愛媛県合気道連盟は創立二十周年記念行事を無事に終わることができました。多くの皆様のご協力に感謝いたします。今後は連盟の充実に向けて努力していきたいと存じます。よろしくお願いたします。



高知県合気道連盟 理事長 松村 俊典

昨年は全日本合気道演武大会も通常通り開催され、コロナ禍からの復活が実感できました。本県でも演武会や講習会は予定どおり開催することができ安堵しました。本年は当連盟創立四十五周年を迎えます。これまで以上に積極的に取り組んでいきたいと考えています。



福岡県合気道連盟 理事長 菅沼 守人

コロナ禍も少しずつ終息に向かっております。老若男女誰にでも楽しく学べる合気道を通して健康な体と健康な心を養っていきけることと一人でも多くの方々に伝えていけるよう努めていきたいと思っております。



佐賀県合気道連盟 理事長 杠 好秋

団体数も増えて、第十三回の連盟演武会を開催しました。来年は二〇二四佐賀スポが開催され、デモンストラクション競技として参加します。このことで県連盟の結束が高まり、合気道への関心の高まりを期待しています。



長崎県合気道連盟 理事長 近藤 正人

ここ数年は新型コロナウイルスが蔓延し、当連盟も多大な影響を受けました。自粛期間が続いた後、各団体では再開はしたものの、コロナ以前の状態には十分に戻っていないのが実情です。今年には特に、会員の従来の人数への回復と新規会員募集が喫緊の課題であり、さらに休眠会員の掘り起こし等も必要ではないかと考えています。



熊本県合気道連盟 会長 高本 和宜

昨年度は五月に県の講習会を数年ぶりに開催することができました。また、十月に桂田先生、桑原先生をお招きし、二日にわたって、地域社会指導者研修会を研修生六十二名の参加で開催することができました。本年度も、会員一同、合気道の研鑽に励んでいきたいと思っております。



大分県合気道連盟 理事長 橋本 信一郎

コロナ感染症も5類となり、コロナ前と変わらない状況になってきましたが、油断することなく感染防止に努め日々の稽古に精進するとともに、加盟団体間の連携を図り、武道スポーツセンターにおける大分県武道祭や武道教室などを通じ一層合気道の普及促進に努めてまいります。



宮崎県合気道連盟 理事長 園田 誠

本年も、県下道友の気結びの一助を担える組織足るべく、企画運営に一層努力して参る所存です。感染対策の徹底管理の下、稽古等の活動活性化に寄与して参りたいと思っております。



鹿児島県合気道連盟 理事長 山口 和文

合気道は、老若男女、誰でも出来ます。という言葉に追加して、老若男女、誰でも合気道は稽古できます。を目標として稽古方法を研究したい。基本に忠実とは、柔かく、呼吸を意識してゆつくりと技をかけ合うことだと思っております。



沖縄県合気道連盟 理事長 山口 大

コロナウィルスの5類感染症移行により、少しずつではありますが会員も戻り、また新規会員も増え稽古に活気も生まれてきております。これからも合気道の精神を大切にし会員一同稽古に励んでまいります。



第20回全日本合気道連盟特別講習会

十月二十八日に宮城県合気道連盟創立六十周年記念演武大会、また同日、翌二十九日に第二十九回全東北合気道講習会、第二十回全日本合気道連盟特別講習会が、宮城県第二総合運動場に植芝充央本部道場長をお招きし行われた。

参加者は両日とも二十九団体約三百名の参加があり、



東北合気道連盟加盟団体ほか他府県からの参加もあった。なお、阿部正宮城県第二総合運動場場長もご臨席された。演武大会では、宮城県合気道連盟加盟団体の各道場演武が行われ、招待演武として東北合気道連盟加盟各県連盟の理事長、会長、道場長、さらに大阪府合気道連盟理事長・木村二郎師範、奈良県合気道連盟会長・窪田育弘師範が演武を行った。

演武会の締めくくりとして植芝本部道場長による模範演武が行われ、成功裡に

終了した。

その後、第二十九回全東北合気道連盟講習会が行われ、植芝本部道場長は合気道の基本的な体捌きをもとに正面打ち、横面打ちから基本技を中心に指導された。講習会終了後、場所を秋保温泉蘭亭に移し、宮城県合気道連盟創立六十周年祝賀会が行われ、約二百名が参加した。

二十九日には、前日に引き続き全東北合気道講習会が行われ、植芝本部道場長は片手取り、両手取りを中心に指導された。その後、全日本合気道連盟特別講習会が行われ、植芝本部道場長は、諸手取り、後両手取りを中心に指導された。

植芝本部道場長は二日間に渡り、基本の大切さ、体捌きの繋がりを繰り返し説明され指導された。

閉会式では、宮城県合気道連盟吉田洋孝理事長が謝辞を述べ、同連盟会長である白川勝敏師範が閉会の辞として挨拶をおこない滞りなく二日間に亘る行事が締めくくられた。



コンバットゲームズ2023



十月十九日から十月三十日にかけてワールドコンバットゲームズ二〇二三(以下コンバットゲームズ)がリヤド(サウジアラビア)にて開催された。ワールドコンバットゲームズはスポーツアコードが主催する世界の武道・武術の大会であり、十年ぶりの開催となった。

開催に先立ち、祝賀会が十八日に行われ、サウジアラビアスポーツ大臣であるアブドゥラジーズ殿下をはじめ、コ

ンバットゲームズ会長のステファン・フォックス氏や各加盟団体の長が出席した。合気道からは植芝充央本部道場長、ウィルコ・フリースマン国際合気道連盟(IFA)理事長、サウジ合気道コミッティのバシム・ザリー氏が出席した。

十九日には開会式が行われ、今大会のコンバットゲームズ実行委員会事務総長を務めたファハド殿下やスポーツアコード会長のイヴォ・フェリアーニ氏など多くの要人が出席した。また開会式では、日本の合気道、韓国のテコンドー、中国のウーシュー、タイのムエタイの演武が行われた。合気道の

演武は植芝本部道場長が代表して行い、立技だけでなく座技や半身半立技など合気道の特徴的な動きを披露した。

二十二日には在サウジアラビア特命全権大使・岩井文男閣下を植芝本部道場長、フリースマンIFA理事長、ザリー氏が表敬訪問し、サウジアラビアの文化慣習や同国における合気道の広がりなどについて話し合われた。また植芝本部道場長から植芝守央道主が執筆された書籍が、ザリー氏から「合気道」と刻印された工芸品が岩井閣下に贈呈された。

二十三日午前には植芝本部道場長とクリスチャン・テイシエ師範による稽古が一時間ずつあり、五十カ国から集結したコン



バットゲームズの参加者約百名は普段では稽古できない相手と汗を流しつつ交流を行った。

稽古後、翌日からの演武に向けて演武の合わせが行われ、演武前後の礼の位置やそれぞれが行う技の確認が行われた。

演武は二十四日と二十五日に行われ、二十四日の演武には岩井閣下が臨席された。

演武会の始めに、演武者は整列して正面と観客席に対して礼を行った。今回のコンバットゲームズではイスラム教圏であるサウジアラビアの事情に配慮し、通常の座礼ではなく、現地でのやり方に倣い、手を胸に当てて相手に敬意を表する方式で行った。

演武は開催国サウジアラビアの会員による演武から始まり、次いで日本の演武者が片手取りや正面打ちなど取り方を分けての基本技と応用技の演武、バラ合気道演武、自由演武と続き、二十四日には植芝本部道場長による総合演武、二十五日には植芝本部道場長帰国のため、クリスチャン・テイシエ師範による演武で締め括られ、演武後には演武者に参加賞が手渡された。

演武者からは「貴重な舞台で演武できたこと、また海外の方々と稽古交流できたことは一生の糧になると思う」という声や「とても貴重な経験になった。この経験を活かして、日本の誇りや合気道の楽しさを感じながら稽古に精進していきたい」という感想が寄せられ、世界中の合気道家の結束をより強くする大会となった。

第11回 全国合気道指導者研修会



第11回 全国合気道指導者研修会



第十一回全国合気道指導者研修会は、十一月三日から五日まで、日本武道館研修センター（千葉県勝浦市）にて開催された。主催（公財）日本武道館、（公財）合気会。本研修会は学校教育における合気道の指導法に関する実技と講義を行い、学校における合気道の指導の充実に趣旨が行われた。

講師は植芝充央合気道本部道場長、園部豊帝京平成大学准教授、尾崎响全日本合気道連盟理事長、林典夫（公

財）合気会常務理事、金澤威本部道場指導部師範、森智洋同師範、日野皓正同師範、助講師に梅津翔同指導員、中村仁美同指導員を迎え、保健体育科教員・学校関係者八名、全国の都道府県より連盟関係者四十六名が参集した。

三日の開講式では主催者として植芝守央道主が「中学校で武道が必修化してから十年以上の歳月が経ちました。その間、合気道を中学校で採用していただく努力をしておりますが、全国的にはまだまだ多くありません。しかし、これからもしっかりと前に進めていき合気道の輪を広げていきたいと思っております」と挨拶。続いて和田健（公財）日本武道館振興課長より「中学校武道の中に合気道が浸透し、大きな輪をつくっていききたいと思っております」と挨拶があった。

研修会は植芝充央合気道本部道場長による講義・稽古で始まった。合気道の歴史、稽古方法、技法の説明があり、実際に稽古を行い、どのように稽古が展開されているか示された。続いて金澤師範による「実技」が行われ、礼法、体捌き、後ろ受け身等の基本動作を確認し、各技法を行った。

四日は梅津指導員による中学校合気道指導法1、日野師範による中学校合気道指導法2が行われ、保健体育科教員と学校関係者を対象に中学校武道授業に即した各技の指導法が行われた。また都道府県連盟関係者は尾崎响理事長の司会進行

による全国指導者研修1に出席し、都道府県連盟の代表者により「学校要請に配慮される指導者の育成について」をテーマにグループ討論が行われた。午後は、園部豊准教授による「スポーツ心理学からみる運動指導のつかみどころ」の講義が行われた。講義はモチベーションの理論やコミュニケーションスキルについての解説の後、指導者は学習者のチャレンジする行動を導き出すことを目標にグループワークが行われた。

続いて中学校合気道指導法3では、指導法十二の内容を基に模擬授業が行われた。模擬授業は三種類の形態で行われ、体育教員による授業を都立農産高等学校佐藤貴保健体育主任科教諭、外部指導者による授業を日野師範、ティームティーチングによる授業を都立園芸高等学校の岡本大成保健体育科教諭・中村指導員が担当し、各担当者は授業の展開の仕方を提示した。

なお、実技123では令和元年十月に合気会から発行された合気道指導の手引第3版をもとに行われた。五日は林常務理事の司会進行のもと全国指導者研修2「学校授業の事例報告」が行われた。実際に授業を行った沖縄県うるま市立伊波中学校・鎌倉女学院中学高等学校の合気道の授業を始めた経緯、授業内容、生徒の反応を詳しく報告した。

閉講式では主催者を代表して林常務理事より挨拶があり、受講者代表に終了証が渡され三日間の研修会が閉会した。

愛媛県連盟

地域社会指導者研修会

令和五年度愛媛県(松山市)合気道地域社会指導者研修会が十月二十二、二十三日に愛媛県立武道館にて開催された。

中央派遣講師として栗林孝典本部道場指導部師範、地元講師として村上光幸愛媛県合気道連盟副会長、清水水祥孝愛媛県合気道連盟副会長が指導を行い、十八団体百五十五名が参加した。

村上光幸愛媛県合気道連盟副会長の



開会の辞によつて研修会は始まり、主催者挨拶として、佐伯登志男愛媛県立武道館館長より主催者挨拶を頂いた。

研修会は栗林師範による稽古が五時間、村上師範・清水水師範の稽古が一時間ずつ行われた。栗林師範の稽古では、身体の構造の説明を取り入れ、身体の使い方の理解を深めながら指導された。

閉会式では参加者に終了証が授与され

た。総評として栗林師範は「皆様がいい顔で稽古をなさっていただけことが本当に良かったと思っています。勝敗のない合気道だからこそ演武会や研修会でも皆さんが顔を上げてニコニコしてお帰りになることができるのは、開祖がお作りになった合気道の素晴らしさの一端だと思っています」と述べられた。最後に清水水祥孝愛媛県合気道連盟副会長の閉会の辞で二日間の研修を終えた。

(本部道場指導部指導員

中村仁美)

連盟役員 年男・年女

令和六年 今年の抱負

小松田 紘史(秋田県合気道連盟) 四十八歳
合気道を稽古し始めて二十八年になりました。日々自分を更新し、楽しく稽古をしております。今後も末長く稽古を続けたいと思います。

永井 克洋(新潟県合気道連盟) 四十八歳
自らの技術の研鑽と、所属道場の会員拡充対策。県連盟事業への積極参加と県連盟 加盟道場との交流により、合気道の普及・発展に務めていく。

五十嵐 隆行(北海道合気道連盟) 四十八歳
二年前より当連盟の新執行部として運営に取り組んでおります。昨年は個人的にケガや体調を崩すことが多く、辛抱の年でした。各種行事や稽古指導において、皆様の力をお借りして何とか乗り切つて来られたと、感謝の気持ちでいっぱいです。

本年は年男としての加護を受け、稽古に一層励み、当連盟の活動がより飛躍できるように貢献したいと思ひます。

酒井 亨(福井県合気道連盟) 六十歳
もう還暦、しかし、まだ還暦。少なくともあと三十年、合気道を楽しめるように、今年から本格的に体作りに励みます。

本間 雅富(北海道合気道連盟) 六十歳
性別、年齢、段級位に関わらず稽古は楽しく行えるよう心掛ける。武道としての合気道を探求したい。和合の精神を認識出来るよう指導していきたい。

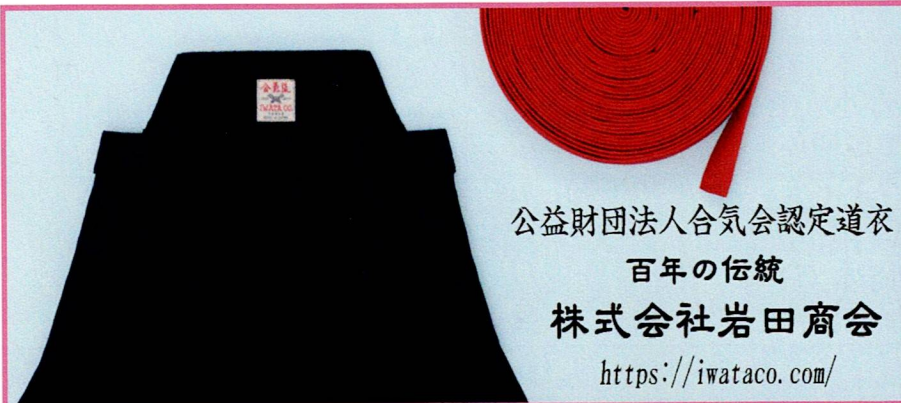
堀井 悦二(合気道兵庫県連盟) 六十歳
昭和六十年に本部道場指導部の一員となり、平成八年合気道神戸三田道場を開設し現在に至ります。今後ともご指導よろしくお願ひします。

齊藤 周二(千葉県合気道連盟) 七十二歳
世界の合気道家の安全を強く願ひ、今の稽古環境に感謝し、コロナ禍に夢持ち入門した道場生も含め各々の体力に相応した合気道を探求し研鑽を重ねます。

角谷 篤美(北海道合気道連盟) 七十二歳
私の稽古の主体は一人稽古です。今年は、今まで以上に一人稽古を増やしていきたい、「心技体」を練りたいと思っています。

工藤 泰助(徳島県合気道連盟) 八十四歳
合気道は人づくり国づくりに通ずる大道である。今年こそ国家再興の年であることを祈る。

香川県合気道連盟 会長 山本 熙之 理事長 西原 浩 〒760-0013 高松市扇町 1-23-38 電話 087-821-8704	滋賀県合気道連盟 会長 吉本 邦夫 理事長 清水 正男 加盟団体一同	東京都合気道連盟 理事長 藤城清次郎 〒329-2722 東京都新宿区若松町 17-18 (公財)合気会内 電話 03-6457-3315	北海道合気道連盟 会長 尾崎 响 理事長 佐藤 圭史 事務局長 五十嵐隆行 加盟団体一同
愛媛県合気道連盟 加盟団体一同	京都府合気道連盟 会長 坂根 弘基 理事長 岡本 洋子 加盟団体一同	神奈川県合気道連盟 会長 松田 良昭 理事長 今崎 正敏 〒244-0805 横浜市戸塚区川上町 486-7	青森県合気道連盟 会長 米谷 恵司 理事長 島田 隆 事務局長 山口 輝
高知県合気道連盟 会長 岩目 建紀 理事長 松村 俊典 加盟道場会員一同 https://kochiaikidou.com	大阪府合気道連盟 加盟団体・役員一同	山梨県合気道連盟 理事長 若尾 重廣 役員一同	岩手県合気道連盟 会長 日高 浩 副会長 竹鼻 義徳 理事長 森 吉永 事務局長 鋤柄 貴
福岡県合気道連盟 理事長 菅沼 守人 合気道祥平塾内 〒812-0893 福岡市博多区那珂 5-2-32 電話・FAX 092-431-9104	合気道兵庫県連盟 会長 山田芳朗 理事長 門川 努 加盟団体一同	長野県合気道連盟 会長 萩原 清	宮城県合気道連盟 会長 白川 勝敏 理事長 吉田 洋孝 事務局長 亀田 誠
佐賀県合気道連盟 会長 針 すなお 理事長 杠 好秋 役員・加盟団体一同	奈良県合気道連盟 会長 窪田 育弘 理事長 藪内 啓壽 理事一同 事務局 内野 敬子	新潟県合気道連盟 加盟団体一同 https://www.niigata-aiki-federation.com/	秋田県合気道連盟 会長 松田 健一 理事長 北嶋 貞好
長崎県合気道連盟 加盟団体一同	和歌山県合気道連盟 会長 九鬼 家隆 道場長一同 事務局 〒641-0011 和歌山市三葛364番地 電話・FAX 073-446-0445	富山県合気道連盟 理事長 島 恵司 〒938-0012 富山県黒部市出島 447 電話 090-6272-1294	山形県合気道連盟 会長 土田 稔 理事長 井上 巖 事務局長 伊藤 宗一
熊本県合気道連盟 会長 高本 和宜 理事長 本田 宏一	鳥取県合気道連盟 米子合気会 倉吉合気会 鳥取合気会 国府合気道club	石川県合気道連盟 加盟団体代表者 役員一同	福島県合気道連盟 会長 清野 和浩 理事長 忍山 東
大分県合気道連盟 理事長 橋本信一郎 〒877-0026 日田市田島本町 5-11 電話 0973-23-7386	島根県合気道連盟 加盟団体一同	福井県合気道連盟 会長 松原 道一 理事長 野村 直美	茨城県合気道連盟 会長 常井 洋治 理事長 飯島 悦男 役員・加盟団体一同
宮崎県合気道連盟 理事長 園田 誠 〒889-1802 宮崎県都城市山之口町花木 1998-1 電話 0986-57-4180	岡山県合気道連盟 加盟団体一同	岐阜県合気道連盟 会員一同	栃木県合気道連盟 加盟団体一同
鹿児島県合気道連盟 理事長 山口 和文 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町 25-15-509 電話 099-213-0561	広島県合気道連盟 加盟団体一同	静岡県合気道連盟 理事長 石原 克博 事務局長 西井 信晴 〒416-0945 静岡県富士市宮島640-1 電話 0545-61-0479	群馬県合気道連盟 会長 湯浅 康平 〒370-0002 群馬県高崎市日高町5195-5 電話 0273-63-0164
沖縄県合気道連盟 会長 山口 巖 理事長 山口 大 〒901-0153 沖縄県那覇市榮原 1-21-3 電話 098-857-1170	山口県合気道連盟 会長 中村 克也 副会長 岡田 元昭 〒742-1513 山口県熊毛郡田布施町麻郷 1224-5 電話 0820-52-3197	愛知県合気道連盟 会長 澤田 俊晴 役員・加盟団体一同	埼玉県合気道連盟 会長 武正 公一 理事長 吉田 忠明 http://sainoai.com/
	徳島県合気道連盟 理事長 工藤 泰助 〒773-0015 徳島県小松島市中田町 23-3 電話 0885-32-2280	三重県合気道連盟 会長 畝原 正典 理事長 米川 憲久 役員一同	千葉県合気道連盟 会長 高橋 嗣慶 理事長 寺本 広道 役員・加盟団体一同



公益財団法人合気会認定道衣
百年の伝統
株式会社岩田商会
<https://iwataco.com/>

大好評販売中!

軽量・コンパクト、瞬発速乾道衣

よもぎ
すみれ
わかば

初心者・学生に大人気

〒290-0037千葉県原市飯沼172
TEL/FAX: 0436-77-1606
URL: www.xebec9.jp/
E-mail: morishige@xebec9.com

合気道用品専門店
Xebec

初級者・入門者用合気道衣セットから上級者にお薦めの合気道袴・合気道木刀まで幅広く取り揃えております。

※東山堂の道衣、帯下、帯、袴は合気会認定マーク入りです。

株式会社 東山堂
TOZANDO

京都ショールーム
〒602-8205 京都市上京区中立売智恵光院東入451-1
営業時間: 9:00~18:00
TEL: 075-432-1600

聖護院店
〒606-8323 京都市左京区聖護院円頓美町24
営業時間: 10:00~19:00
TEL: 075-762-1341

オンラインショップ <https://tozando.net/>

GEN ONLINE DOJO 合気道

動画配信中

合気道コンテンツを随時公開!



公益財団法人合気会公認ブランド
純日本製 合気道・古武道用品専門店

星道

道衣・袴・帯・木製武器
高品質の名入れ刺繍・文字彫りも承っています

【ご注文・お問い合わせ】
www.SeidoShop.jp
TEL: 048-437-1740 FAX: 048-437-1856



東京・本郷 合気道用品専門店
Jinbudo Martial Arts Supplies **仁武堂**

〒113-0033 東京都文京区本郷3-4-5
ハイムお茶の水3・4・5ビル 2F-1
TEL: 03-6801-6414
FAX: 03-6801-6415
info@jinbudo.co.jp
http://www.jinbudo.co.jp/

合気道衣「緑地」「翡翠」好評発売中!

※本編巻9(国産17号)「アーク」ニューデザイン(入口) 発表会そば
【特徴】
●東京・本郷の合気道 道場・道場より 徒歩5分
●JR中央線茗荷谷/大塚駅南口徒歩5分 徒歩5分
●東京・本郷の合気道 道場・道場より 徒歩5分
本郷三丁目駅より 徒歩5分

合宿に最適! **源泉かけ流し+スポーツ施設**

多目的ホール完備!

伊豆奥下田、飲泉・自家源泉かけ流し、豊かな大自然の恵みとスポーツ施設で、いい汗ながししましょう!

観音温泉 合宿プラン

伊豆奥下田 飲泉・自家源泉かけ流しの宿

観音温泉 | 0120-01-9994

〒413-0712 静岡県下田市横川1092-1 | TEL: 0558-28-1234 | FAX: 0558-28-1235 | 観音温泉 | 検索 | <http://www.kannon-onsen.com>



ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸

株式会社 城内

本社 豊島区高松1-10-5
電話: 03-3973-0710
FAX: 03-3973-0991
電話: 03-3959-2071 (夜間)
E-mail: horiuchi-towel@honey.ocn.ne.jp



公益財団法人合気会 公認道衣 販売開始決定!

シメツの案内

東海堂 SHOP 水道橋店
〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-11 岡野ビル
TEL: 03-5840-8030 FAX: 03-5840-8033
営業時間: 10:00~19:00 定休日: 年末年始・夏季

東海堂 SHOP 難波店
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中3-8-22 新川清水ビル2F
TEL: 06-6633-3277 FAX: 06-6633-3278

東海堂 SHOP 博多店
〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町6-18 神屋ビル101号
TEL: 092-263-6891 FAX: 092-263-6892

東海堂 SHOP 名古屋店
〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1-16-26 貫久ビル603号室
TEL: 052-937-2560 FAX: 052-937-2561

横浜営業所
〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町2-8-6 第二東里ビル214号室
TEL: 045-305-6923 FAX: 045-345-5589

※大会等の催事出店の為、臨時休業となる場合があります。

東海堂 <https://www.tokaido.tokyo> 絶賛更新中!

